

No.18-151 第33回「M&Pサロン」

URL <http://www.jsme.or.jp/mpd/>

企画 機械材料・材料加工部門

開催日 2018年10月31日(水) 18:00～19:30

会場 東京工業大学(大岡山キャンパス)南1号館215号室

<https://www.titech.ac.jp/maps/>

趣旨

主要な陸上交通システムのひとつである鉄道輸送では、安全性、信頼性、環境調和性、利便性、経済性などが求められる。旅客や貨物を搭載し走行する鉄道車両には、これに必要な構造・強度が求められ、またその実現のために新たな材料の導入や構造の開発が進められてきた。ここでは特に鉄道車両の車体について、求められる機能や発達の経緯、設計基準の実情とともに、最近の研究開発のトピックなどについて紹介する。

題目 鉄道車両車体の構造強度 ―求められる機能と発達の経緯―

講師 宇治田 寧氏(鉄道総研)

参加・資料代費

会員 1000円, 会員外 2000円, 学生・院生無料

参加費は、当日会場にてお支払いください。

定員 40名

申込方法 ①氏名, ②所属, ③勤務先住所, ④電話番号, ⑤会員資格の有無(会員の方は会員番号を記入して下さい) 記入の上, 担当者 市原(ichihara@jsme.or.jp/03-5360-3509) まで E-mail にてお申し込みください。なお, 当日の自由参加も受け付けいたします。終了後, 講師を囲んで懇親会(実費)を行います。